



宇部市では、令和3年度は、「地域とともにある学校づくり」と「学校を核とした地域づくり」の一体的な推進を旨とし、3つの柱と8つの重点項目を設定し、コミュニティ・スクールの取組を進めていきます。

1 地域学校協働活動の推進

(1) コロナ感染流行下での協働活動の創意工夫と大人の学び、交流の場づくりの促進

コロナ感染流行下での協働活動のあり方や安心安全な予防対策について学校運営協議会等で協議して、より多くの地域の皆さんに来校していただき、大人の学びと児童生徒との交流の場づくりを進める。

(2) 地域学校協働活動推進員・地域コーディネーターの育成・連携

地域学校協働活動推進員・地域コーディネーターとの連携を深め、地域学校協働活動がよりスムーズに進むようにする。



(3) 児童生徒の地域貢献意識の向上とキャリア教育充実の観点を加味した学校・地域連携カリキュラムの改善

児童生徒の地域貢献意識の高揚を図るための計画的な学習を工夫するとともに、各地域の特色を活かしたキャリア教育の充実が図れるよう、学校・地域連携カリキュラムを改善する。

(4) 小中高連携による幅広い世代での協働活動の推進

小中高連携を進め、児童生徒同士の交流・協働活動や地域活動への参加など、より幅広い世代を巻き込んだ協働活動を活性化する。

(5) コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な推進への理解促進

研修会に参加したり、各種リーフレットを活用したりして、コミュニティ・スクールの活動と地域学校協働活動の一体的な推進の重要性を地域、家庭、学校のみんが理解できるようにする。

2 学校運営協議会の一層の充実

(1) 児童生徒の参画による学校課題解決に向けた熟議の充実

児童生徒が直接参加したり、児童生徒の意見を生かしたりするなど、児童生徒自身も当事者として参画する方法を工夫し、学校課題の解決に向けた熟議を充実する。

(2) 女性、若手など多様な地域人材を活用した組織改編による協議会の活性化

女性、若手など、多様で持続可能な地域人材を委員として選任して組織改編を進め、協議会の一層の活性化を図る。

3 地域に届く情報発信の充実

(1) 学校ホームページによるコミュニティ・スクールの取組の地域への浸透

学校ホームページに地域連携の取組を掲載するページを設けるなど、より積極的に情報を発信し、コミュニティ・スクールの地域への浸透を図る。